令和８年度　仙台市中学校新人バスケットボール大会

（仙台市市民総体バスケットボール競技中学校の部）

実　　施　　要　　項

１．主　催　　仙台市中学校体育連盟　仙台市教育委員会（ただし，県大会代表決定戦から主催が市協会）

２．共　催　　仙台市バスケットボール協会

３．主　管　　仙台市中学校体育連盟バスケットボール専門部

４．期　日　　令和８年１０月　１０日（土）　１１日（日）・・・・各区ブロックトーナメント
　　１７日（土）　１８日（日）・・・・県大会代表決定戦

５．会　場

	１０月　１０日（土）	１０月　１１日（日）	県大会代表決定戦 （１０月１７日・１８日）
青葉区	中学校会場で実施 他専門部と相談の上，会場を決定する。	セキスイハイムスーパーアリーナ（5面） 中学校会場（1面）	１７日（4面） 若林体育館・宮城野体育館 １８日（2面） 若林体育館
若林・泉区			
宮城野・太白区			

６．競技方法　①３地区（青葉区，若林区・泉区，宮城野区・太白区）をそれぞれ２つのブロックに分け，トーナメント方式で行う。（青葉区：A，B　若林・泉区：C，D　宮城野・太白区：E，F）
②各区のブロック上位２校（計 12 校）を３チームずつ４つのリーグに分け，リーグ戦を行う。
③リーグ戦の上位チームによるトーナメント戦を行い，県大会出場校を決定する。

7．参加資格　令和８年８月３１日（月）時点で出場する中学校チームに JBA 登録を行っている生徒。クラブチームやＢユース登録のまま出場することは認めない。
中学校チームへの移籍に関しては８月末日までに完了していること。それ以降に移籍した生徒の出場は特別な場合（部会長の判断を要する）以外は認めない。
※特別な場合とは，ＪＢＡ登録していない生徒が新しく入部し，新たに【中学校部活】として登録する場合や転居を伴う転入生の対応を指す。

8．登録人員　**コーチ１名，Ａコーチ１名，選手２０名，マネージャー１名　計２３名**

9．競技規則　①現行の日本バスケットボール協会規則による。
②使用球は日本バスケットボール協会６号，７号公認球とする。
③ベンチは組み合わせ番号の小さい方がオフィシャルに向かって右側でユニフォームも白色を着用する。反対側は濃色とし，濃淡両方のユニフォームを用意すること。（同一チーム同じものを着用し，上下同色とする。）
④メンバー表の提出は，前試合のハーフタイムまでに顧問が提出すること。
（試合毎メンバーを変更しても良いが，００～９９番で登録した選手の番号を替えての出場は認めない）
⑤監督は，当該校の教員または部活動指導員とし，**コーチ，Ａコーチ，マネージャーの中から兼務登録すること。**（ただし，コーチ，Ａコーチ，マネージャーのいずれか**１名**は，校長が認めた外部コーチ，校外コーチが入っても良い）
※他校の中学校教員・校長及び行政に勤務している教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。（全競技大会要項より）
※外部コーチ・校外コーチについては，登録用紙の校長の職印をもって認められたもの**１名**とする。
⑥**登録人員（ｺｰﾁ・Ａｺｰﾁ・ﾏﾈｰｼﾞｬｰ・試合登録選手１５名）以外はベンチに入らない。**
（ベンチの後ろも禁止する。ただし，ギャラリーの狭い体育館は監督者会議で決定）
⑦フロアーは土足厳禁。

⑧飲料水の補給は，フロアーを汚さない措置を講じ，各チームで責任を持つこと。
⑨ベンチに入るコーチ・Ａコーチの服装については全国大会・東北大会の内規に倣い，上は襟付き，下は長ズボン（スラックス，チノパン等）とし，Ｔシャツ，ハーフパンツ，サンダル等は不可とする。
⑩ゴミはチームで持ち帰ること。応援席も含む。
⑪中学生らしくない髪型（パーマ・染色）や恰好（ピアス等）の選手の出場は認めない。
⑫ベンチサイドでの選手への指示は認めない。指示があった場合は，当該校の監督に伝え，速やかにフロアから退場してもらう。
⑬地域クラブ活動に所属する生徒の参加を認める。【特例措置】
宮城県中学校体育連盟ならびに宮城県中学校体育連盟競技専門部が示す条件等に準ずる。

10．申し込み方法　仙台市中体連のHPより要項をダウンロードし必要事項を記入の上，**校長の職印を押印したものを抽選会のときに提出**する。

11．参加料　　**１チーム　２，０００円（９月３日（木）に現金で納入）**

12．申し合わせ事項

（１）会場について
①各会場の約束事の連絡は，生徒・保護者への徹底を図り会場校に迷惑をかけないこと。また，会場準備，後片づけは各区責任をもって行うこと。
②各会場の使用方法については，後日配付されるプリントに従い，生徒・保護者への徹底を図り会場校に迷惑をかけないこと。

（２）開・閉開式および表彰について
＜ブロック大会＞
①開・閉会式は行わない。各ブロック決勝終了後，表彰を行う。
②1 位のチームには賞状・カップ，２位のチームには賞状をそれぞれ授与する。
＜県大会代表決定戦＞
①開会式は行わない。閉会式は，最終日の最終試合終了後に行う。
②1 位のチームには賞状・カップ，２位，３位（２校），５位（２校）のチームには賞状をそれぞれ授与する。（※３位の２校はシード順決定戦を行う。）

（３）生徒指導並びに生徒引率について
①各会場の施設，設備等へいたずらのないように，各学校で指導をお願いいたします。
②選手の荷物は，チームごと責任をもって確実に管理してください。
③中学校の会場は，会場使用上の注意を参照し，用のないところには立ち入らないようご指導ください。
④外に出て練習するときは，必ず外靴に履き替えてください。土足厳禁です。
⑤チームの生徒引率は，当該校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員が行ってください。

（４）抽選について
①令和８年度市中総体の上位４チームに，新人大会ブロックトーナメントのシード権を与える。ただし，第３代表決定戦を行っていない場合は，各区抽選を行う前に抽選で決定する。また，市中総体の上位４チームの中で，合同チームの解消や大会への不参加があった場合はシードを繰り上げる。その他のチームはフリー抽選とする。
②県大会代表決定戦の抽選は各区区長の責任抽選とする。抽選順については，西暦偶数年は男子がブロックACEBDFの順で各ブロック１位が一巡したら2位を抽選する。女子はブロックECAFDBの順に抽選を行う。（西暦奇数年は男女逆とする。）
※青葉区A，若泉区C，宮太区E（各区中総体１位のチームが入るブロック）の１位のチームはそれぞれ別のリーグに入るようにし，ブロック1位の6校は各リーグのイに４チーム，ロに2チーム入るようにする。
→　専門部総会の時間短縮のため，事前に行われる臨時役員会にて抽選を実施する。